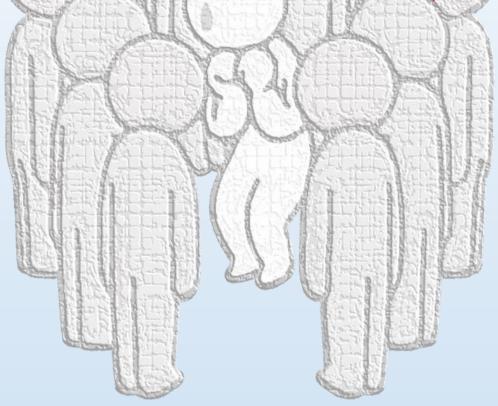
## 第5回メディアと表現について考えるシンポジウム

## わたしが声を上げるとき」



2019年5月18日(土) 14時00分~16時00分

(受付:13時30分開始)

会場:

東京大学情報学環福武ホール 地下2階 福武ラーニングシアター

## 登壇者:

代表取締役) ウ ナリ (株式会社キュカ

小島慶子 (エッセイスト) 武田砂鉄 (ライター)

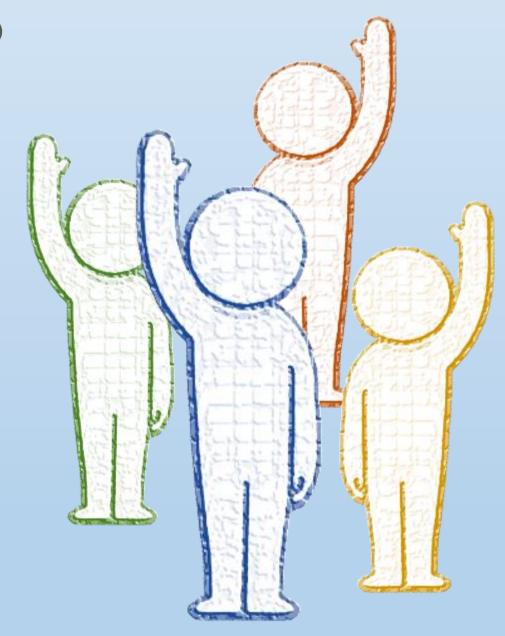
田中東子 (大妻女子大学 教授)

山本和奈 (Voice Up Japan)

司会:

(NHK 国際放送局 山本恵子 記者)

このシンポジウムは、今年1月「ヤレる女子大生 ランキング」を特集した『週刊SPA!』に抗議し、 編集部と対話をしたVoice Up Japanの山本和奈さん、 #MeTooと声をあげにくい現状を、周りの人が声を あげることで変えていこうと立ち上げられた#WeToo Japanのサポーターも務める小島慶子さん、そして、 安心して匿名で声をあげる仕組みを作った 「キュカ」のウ ナリさん、ライターの武田砂鉄 さん、ジェンダー問題に詳しい田中東子教授を お招きし、声をあげにくい社会で、声をあげる理由 とは何か、そして、どう声をあげていたらいいのか、 さらに、どうしたら声をあげやすい社会に変えて いけるのか、メディアのあり方を含めて話し合いま す。ぜひご参加ください。



※入場無料・事前登録不要

※登壇者は変更になる可能性があります

主催: メディア表現とダイバーシティを抜本的に検討する会(MeDi)

東京大学大学院博士課程リーディングプログラム

「多文化共生・統合人間学プログラム(IHS)」教育プロジェクトS

東京大学大学院情報学環 林香里研究室 協力:

